

1 基本情報

事業名称	孤立しない子育て支援事業 なかいろ子育てプラン				
事業目的	全ての人が安心して子育てできることを目的として、子育てする中で孤立し、子育ての不安を一人で抱え込むことがないように、中区で住む又は活動するいろいろな人との関わりやつながりが持てる事業を実施する。また地域で子育て家庭を見守ることができる環境を整える。				
事業概要	・子育てを支援する多様なテーマで事業を実施し、子育て家庭同士、子育て支援者や子育て支援課など、いろいろな人との関わりやつながりが持てる場を提供する。 ・子育て支援課につながりやすい環境を作るため、地域の相談支援者との連携を深める。 ・地域で実施する子育てサークル・サロンなどの地域資源への支援を実施する。 ・地域の子育てに関する情報を発信する。				
実施主体	中区役所子育て支援課	実施場所	中区役所子育て支援課	実施時期	令和7年4月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	子育て支援課の講座や交流会の参加者数		R4	R5	R6	R7
		目標			250人	253人
		実績	69人	240人	259人	198人
成果指標	堺市は子育てしやすい都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	-	63.0%
		実績	43.9%	58.4%	50.8%	52.4%

3 事業評価

決算額		149,543	円			
①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
本事業は、つながりの場の提供により、悩みの共有や軽減に加え、子育て支援情報を発信することで、保護者と子育て支援課とのつながりを強化し、子育てに関する悩みの早期発見及び相談支援ができる環境をつくるものであり、事業を実施する妥当性が非常に高い。		参加者へ費用負担を求めることなく、講師を活用するものと子育て支援課職員が自ら実施するものを組み合わせており、ボランティア等も活用しながら実施できているため、費用対効果が高い。		孤立化防止のため、月に1、2回程度、テーマを設定して講座を実施した。未就学児が集うみんなの子育てひろばや子育てサークル・サロンの訪問を通して、保護者や運営スタッフの支援ができた。 また、就学児童のこどもの居場所やこども食堂などへの訪問を通じて、講座だけでなく、幅広い子育て世帯やその支援者とのつながりをもつ機会を増やすことができた。 以上のことから、本事業は区民利益につながる有効な事業である。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	◎			
民間こども園の保育教諭、子育てアドバイザー、中消防署、堺市ユースサポートセンター、大学、病児保育保育士等と協働し、事業を実施している。事業を通じて地域の支援者や子育て資源を知ることができており、連携の度合いが高い。		地域の支援者との協働による子育て支援ネットワークの拡大、強化やアウトリーチやオンラインでの子育て相談体制の確保という点で、計画における「子育て世代を地域全体で支援する環境整備」の取組に大きく寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	子育て支援に関する情報がその情報を必要としている方に的確に届いていない。	今後の方向性	継続
対応方針	子育て家庭ではない方であっても中区の子育て支援の取り組みを知ってもらえるよう周知する。		